

研修名	ハラスメント研修		
サブタイトル	ハラスメントから社員を、そして会社を守る		
対象者	経営者・幹部社員		
研修時間	4時間		
講師	Murai コンサルタント 村井 悟		
対象課題	ハラスメント防止措置や発生時の対応について具体的にどう対応していいかわからない		
期待効果	Before		
	職場にハラスメントが発生しそうな不安感がある		
期待効果	After		
	ハラスメントを発生させない職場環境があり、安心して業務に集中できる		
プログラム	タイトル	得られる効果（学べること）	内容（具体的なコンテンツ）
	1. ハラスメント防止措置は経営者の義務、そして管理職には職場管理責任がある！	・ハラスメントに関する 関連法令を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント規制法 ・女性活躍推進法 ・男女雇用機会均等法 ・育児・介護休業法 ・パワハラ防止法 ・労働施策総合推進法 ・労働者派遣法
	2. それハラスメントです！	・代表的なハラスメントを理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・パワハラ <ul style="list-style-type: none"> ①身体的な攻撃 ②精神的な攻撃 ③人間関係からの切り離し ④過大な要求 ⑤過小な要求 ⑥個の侵害 ・セクハラ ・マタハラ
	3. 会社の法的責任が問われた裁判例	・実際の裁判例から、当事者、会社への 影響度を知る	<ul style="list-style-type: none"> ①パワハラ 身体的・精神的攻撃（ケース1） ②パワハラ 身体的・精神的攻撃（ケース2） ③環境型セクシャルハラスメント ④上司から嫌がらせを受けたとして損害賠償請求したものの、認められなかった事案
	4. ハラスメント防止！7つのポイント	・ハラスメントを防止するための 7つのポイントを理解する	<ul style="list-style-type: none"> ①社内アンケートで実態を把握 ②ルールを決める ③相談や解決の場を提供する ④トップメッセージを発信する ⑤教育する ⑥相談窓口を含め周知・啓蒙する ⑦再発防止に取り組む
	5. ハラスメント発生時の対応	・ハラスメント発生時の対応 5つのポイントを理解する	<ul style="list-style-type: none"> ①相談窓口での一次対応 ②事実関係の確認 ③行為者への措置の検討/実施 ④行為者・相談者へフォロー ⑤再発防止策の実施
研修の特徴	<p>1. ワークを取り混ぜたコミュニケーション型セミナーで、ZOOMでのオンライン研修にも適応しています。</p> <p>2. 実際に講師が実践してきた具体的内容も織りまぜ、わかりやすく解説します。</p>		
講師より	自動車関連企業の経営企画室・監査室にて10年以上にわたり社内、子会社のコンプライアンスの浸透を推進。ハラスメント防止措置は経営者の義務です。「安心して気持ちよく働ける職場・会社作り」を目指しましょう！		